

彦根市観光振興計画中間見直し案の再調整について

経過

- 平成28年度から令和7年度までの10年間を計画期間として、平成28年3月に策定した「彦根市観光振興計画」について、令和2年度が中間年の5年目に当たることから、本市を始めとする社会全体を取り巻く情勢や各施策の取組状況等を踏まえ、所要の見直しを行うこととした。
- 令和3年2月4日に第1回彦根市文化観光推進協議会を開催し、文化観光推進法に基づく地域計画の策定についての協議と併せ、彦根市観光振興計画の進捗状況および中間見直しについて、協議を行った。
- 令和3年3月17日に第2回彦根市文化観光推進協議会を開催し、第1回会議での議論を踏まえ、彦根市観光振興計画の中間見直し案について、協議を行った。
- 第2回会議での議論を踏まえ、中間見直し案の修正を行うとともに、令和3年3月から4月にかけて、庁内関係課への意見照会を実施し、見直し案の調整を行った。

計画見直しへの主な影響要因

○和田新市長の就任

令和3年4月25日に彦根市長選挙が行われ、同年5月10日から和田新市長が就任された。和田市長は、特に観光面について、様々な公約を掲げて当選されている。

○次期彦根市総合計画の策定

市の最上位計画である次期総合計画基本構想および前期基本計画が、令和4年度を始期として、令和3年度中に策定される。

○滋賀県の新たな観光振興ビジョンの策定

滋賀県における観光振興の「めざす姿」を共有し、その実現に向けて多様な主体が連携しつつ、ともに取組を進めていくための新たなビジョン「(仮称)シガリズム観光振興ビジョン」が、令和4年度を始期として、令和3年度中に策定される。

○不透明な新型コロナウイルス感染症の収束見通し

令和3年度においても、本市を含む滋賀県にまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が適用されたほか、現時点においても、連日、多数の新規陽性者が確認されるなど、未だ新型コロナウイルス感染症の収束の見通しは不透明な状況となっている。

中間見直し案における数値目標の進捗状況

指標	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和7年度 (2025年度)
	現状値	実績値	実績値	目標値
観光消費額【億円】	161	79	67(※1)	206
経済波及効果【億円】	217	147	88(※1)	400
彦根城入山者数(日本人)【人】	727,139	361,248	377,010	840,000
彦根城入山者数(外国人)【人】	39,561	6,206	1,836	60,000
彦根港観光利用者数【人】	75,100	27,500	21,531	95,000
市内宿泊者数(日本人)【人】	436,177	319,703	257,204	457,000
市内宿泊者数(外国人)【人】	22,823	4,297	158	40,000
観光入込客数【人】	3,152,800	1,454,600	1,536,397	3,760,000
観光客満足度(日本人)【7.00満点】	5.78	6.07	5.78	6.00
観光客満足度(外国人)【7.00満点】	6.48	—	—	6.70
市民満足度【%】	17.8(※2)	—	—	24.0

※1 速報値のため変更の可能性あり

※2 平成30年度(2018年度)数値

今後の方針案

現在の中間見直し案をベースに、令和4年度中を目途として、新型コロナウイルス感染症の状況も見極めた上で、上位計画である彦根市総合計画や関連計画である(仮称)シガリズム観光振興ビジョン、和田市長の政策との整合、新型コロナウイルス感染症の影響等も踏まえた再調整を行い、中間見直し版の計画を定める。